

海外製品について

海外メーカーの検品基準で製造・出荷されている為、日本製品と比較して「部品の噛み合わせが悪い」「バリや糸の不始末など、製品の仕上がりが荒い」「小さな傷がある」場合があります。これらの様な**使用において問題がない範囲の不具合での交換対応等にはお応えできない場合があります**。また、商品の状態によっては弊社で修正・加工を行ってから出荷しています。予めご理解の程よろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ず説明書の内容をご確認ください。また、この説明書はお手元に大切に保管してください。イラストは説明のため、実物と異なる場合があります

安全上の注意

人やペットへの危害、財産への損害を未然に防ぐ為、必ずお守りいただく事を説明しています。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

本製品の使用におけるケガや損害に関して弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

 警告

誤った取扱いをした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

- ・開封後、梱包材は適切に処分してください。窒息等の危険があるので、お子様やペットがビニール袋で遊ばないようにご注意ください。
- ・本製品は猫用トイレです。猫以外、本来の用途以外に使用しないでください。
- ・本製品は短期間の外出を想定して作られた製品です。旅行など長期間留守にする場合は必ずペットホテルに預けるなどしてください。本製品による留守中や外出前の如何なる損害におきましても弊社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ・ドームの回転は非常に強い力で動きます。指や手を挟むと大変危険ですので動作中のドームにむやみに手を触れたりペットがいたずらしないよう注意してください。
- ・本製品にはいくつかの安全装置が搭載されていますが、安全装置を過信せずに注意を払ってしてください。
- ・本製品はペットの安全や健康を保証するものではありません。

 注意

誤った取扱いをした時に、軽傷または家屋・家財等の損害に結びつくもの。

- ・取り出しや収納の際は指や手を挟まないよう十分注意してください。
- ・ご使用前に必ず破損や異常がないかを確認して下さい。異常が見つかった場合は使用しないでください。
- ・本製品を使用中に、ペットまたは本製品に異常が見られた場合はただちに使用をお止めください。

 重要

誤った取扱いをした時に、製品の破損や変形、製品寿命の縮小に結びつくもの。

- ・火のそばや直射日光の当たる場所、高温多湿になる場所（浴室の近く、結露を起こす窓の側など）に置かないでください。
- ・本製品の修理保証は機械使用部分（土台とドームカバー）のみに適用されます。
- ・こまめに清掃を行ってください。砂ホコリ等の汚れや排泄物を放置すると故障や虫の発生の原因となります。
- ・本製品を踏んだり、重い物を乗せたりしないでください。
- ・定期的に本製品の点検を行ってください。

製品情報

製品の外観、および仕様は予告無く変更する場合がございます。

サイズ(約): 幅62×奥68×高74cm
総重量(約): 10.5kg
主な材質: ポリプロピレン
生産国: アメリカ
企画/デザイン: アメリカ
メーカー: Automated Pet Care Products, Inc.

【輸入元】

株式会社オーエフティー

〒666-0024

兵庫県川西市久代 1-27-5

Tel:072-744-1017

Fax:072-744-1018

E-mail:oft-info@onyx.ocn.ne.jp

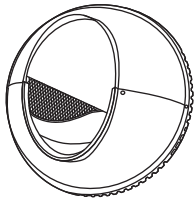


受付時間 月～金 9:15～17:00

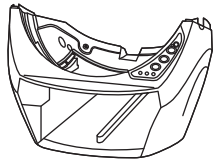
土 9:15～12:00

(第3土曜、日祝は休み)

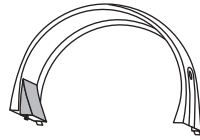
梱包内容



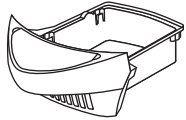
ドーム：1個



土台：1台



ドームカバー：1個

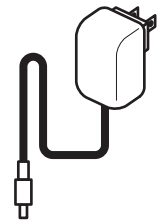


コンテナ：1個



ゴムマット：1枚

これらの部品は組まれた状態で梱包されています



アダプター：1個
※生産時期によって形状が異なる場合がありますが、使用方法は同じです

パッケージについて

- 本製品は大型の製品になります。故障時の修理依頼・返品の際にお客様で梱包用のダンボール等を用意することが困難な場合が予想されますので、製品が入っていたメーカーのダンボールを捨てずに置いておく事を強くおすすめ致します。

初期不良の対応について

- 開封時に**動作不良・部品不足等の初期不良がございましたら**、お手数ですが**お買い上げから一週間以内**にご連絡ください。該当部品を交換または発送させていただきます。※ご連絡いただいた時間帯によっては翌日発送となります。
 - 開封時に破損があった場合は**三日以内に商品を配達された運送会社**の営業所へご連絡ください。
- ※修理保証に関しては付属の保証書をご覧ください。
※修理依頼の際に保証書が同封されていない場合は有償修理となりますのでご了承ください。
- 返品・返金に関しては店舗ごとに規定が異なりますので、お買い上げいただいた店舗へご連絡ください。
 - 初期不良や故障・破損による損害やトラブルに関して弊社は責任を負いかねます**ので予めご了承ください。

使用できるトイレ砂について

使用できる猫砂について

使用する猫砂は**必ず固まるタイプの鉱石系の猫砂**をご使用ください。

なぜ固まるタイプ専用なの？

本製品はドーム内部の網で固まった砂と固まっていない砂を選り分けて排泄する仕組みの製品なので固まるタイプのトイレ砂しか使用できません。

なぜ鉱石系だけなの？

木製、紙製、オカラの猫砂は重量が軽く、ドームの回転に合わせてうまく砂が移動しない場合があります。砂がうまく移動しないと網で固まった砂を選り分けることができないので使用できません。

鉱石系の固まる砂だったらどんな砂でも使用できるの？

鉱石系のトイレ砂でも砂の形状・大きさによっては固まっていない砂もコンテナへ排出されてしまう場合があります。次ページで一般的な形状・大きさの砂での動作結果を紹介していますので是非、参考にしてください。

使用できるトイレ砂について (つづき)

【砂場の砂のように小さい粒タイプ】



砂の大きさは1mm程度



ほぼ確実に網目を通り抜けます



固まっていない砂は殆どありません

【砂利のように大きい粒タイプ】



砂の大きさは5~6mm程度



網目に詰まって砂が残る時もある
(全部通り抜ける時もある)



固まっていない砂も少しコンテナへ
落ちてしまいます

【円柱型のペレットタイプ】



砂の大きさは10mm程度の円柱型



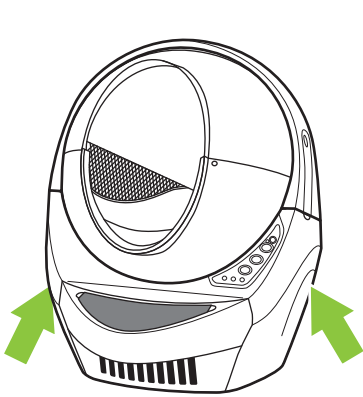
かなりの量が網目に詰まって砂が残る



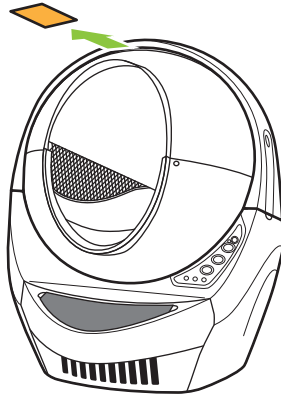
コンテナへ落ちる固まっていない砂の
量も多いです

ご使用前の準備

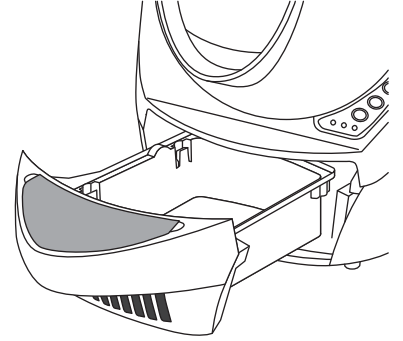
※開封時は組み立てた状態で梱包されています。



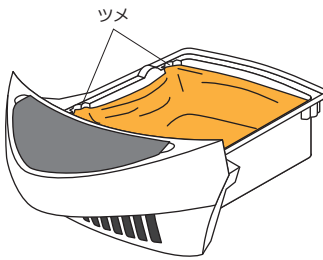
- 1** 箱から取り出す時や移動させる場合は必ず土台の持ち手を持ってください。



- 2** 初回開封時はドームとドームカバーの間にダンボールが挟んであるので忘れずに取り除いてください。

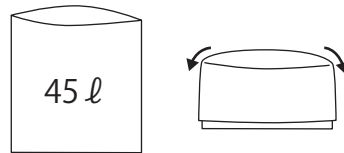


- 3** コンテナを引き出し、付属の排泄袋を取り出します。
※余った袋は別の場所へ保管してください。



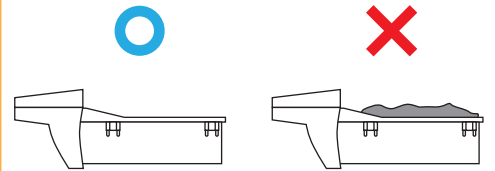
- 4** 袋はコンテナの四隅にあるツメに引っ掛ける様に取り付けてください。
※付属の袋以外に市販のゴミ袋も使用できます。

POINT

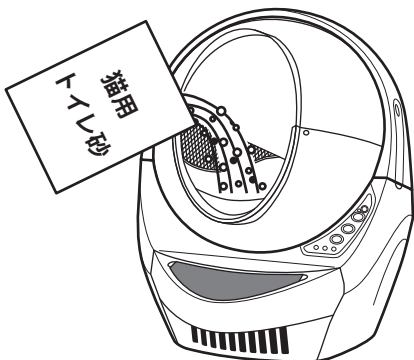


市販のゴミ袋を使用する際は45ℓのゴミ袋を半分にするとちょうどいい大きさになります。

！注意！



袋をコンテナに取り付けるときはコンテナのフチから袋がはみ出さないように注意してください。
※ 詳しくは13ページ参照。

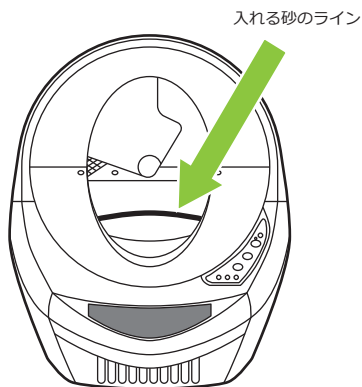


- 5** コンテナを土台に戻し、入口から猫砂を入れます。

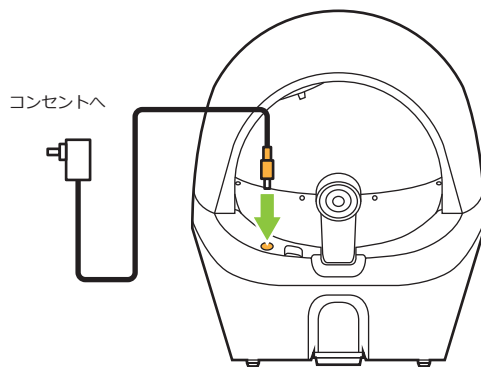
！注意！

必ず**鉱石系の固まるタイプの猫砂**を使用してください。鉱石系以外の猫砂を使用すると、砂がスムーズに移動せず固まった砂を選り分けられない場合があります。

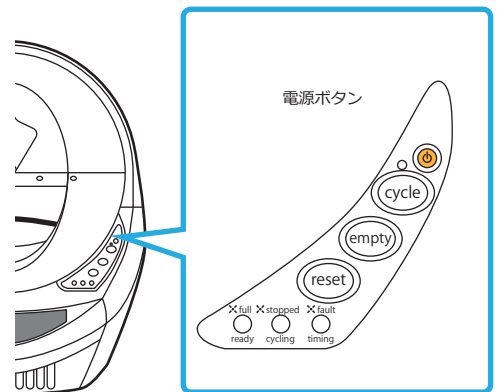
ご使用前の準備 (つづき)



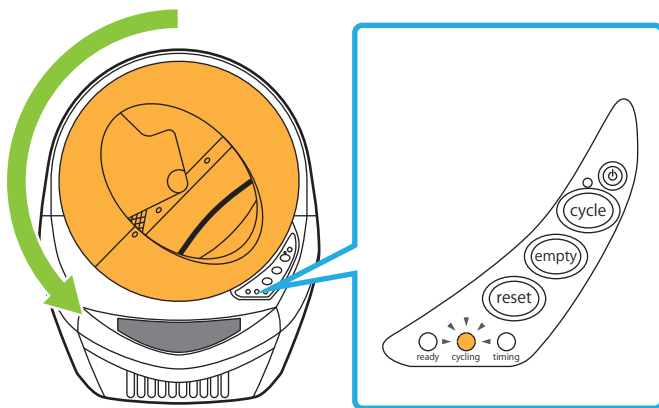
6 ドーム内部の線まで砂を入れてください。



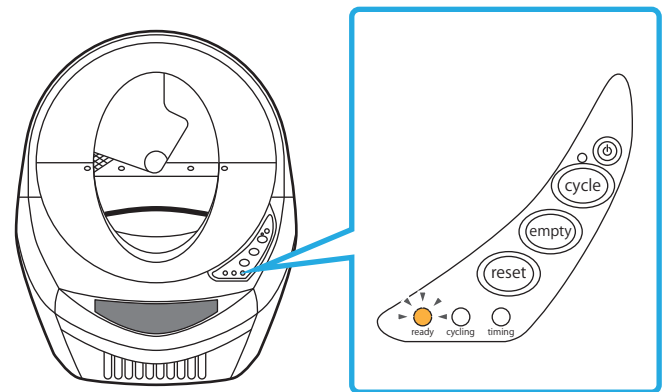
7 電源アダプターの接続端子を土台の後ろ側にある接続部へ差し込み、コンセントに繋がめます。



8 電源ボタンを押すと電源が入ります。



9 電源が入ると最初に処理サイクルが始まります。ドーム回転中は「cycleランプ」(オレンジのランプ)が点灯します。



10 ドームが待機位置まで戻ってくると「readyランプ」(青いランプ)が点灯し、待機状態になります。これで準備が完了しました。

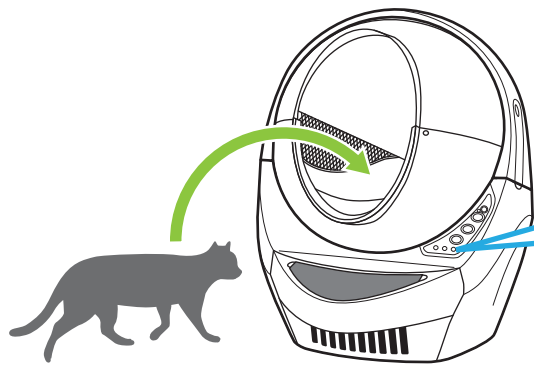
POINT

スリープモードになっている場合は電源を入れた時の処理サイクルは行われません。

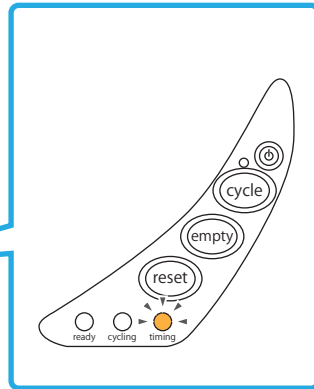
猫の重量と設置場所について

本製品は土台裏面のセンサーが猫がドームに入った際の重量を感知することで動作を開始します。猫の重量が軽い(目安は2.3kg以下)とセンサーが反応しない場合があるのでご注意ください。またカーペットなどの柔らかい地面や、傾いている場所に設置するとセンサーが反応しなかったり、振動や自重でセンサーが反応する場合がありますので必ず**固くて平らな場所に設置**してください。

処理サイクルまでの流れ



- 1** 猫がドーム内部に入るとキャットセンサーが重量（揺れ）を感知してカウントダウンを開始します。



カウントダウン中は「timingランプ」（赤いランプ）が点灯します。

POINT

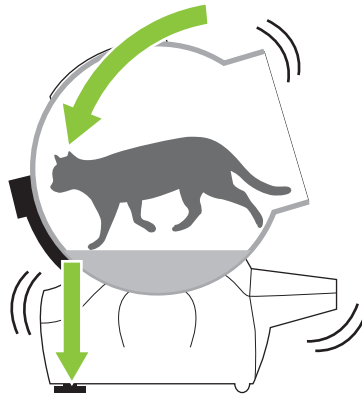
カウントダウン中に猫が再度ドーム内部に入るなどして、センサーが重量（揺れ）を感知した場合その時点からカウントダウンがやり直しとなります。

POINT

猫が入ってもセンサーが反応しない場合は砂の量を増やしてみてください。ドーム内の重量が増え、センサーが入りやすくなる場合があります。

キャットセンサーについて

奥側へ荷重が加わる



キャットセンサーに圧力が伝わり反応

猫がドーム内部に入った時に本体の揺れたり、猫の体重による荷重が奥側へ加わるとセンサーに圧力が伝わりセンサーが反応します。



キャットセンサーに圧力が伝わらず反応しない

そのため猫がドームの手前に入ったりゆっくりに入った場合などは奥側へ荷重が加わらずセンサーが反応しない場合があります。

猫がトイレをしても赤いランプが点灯しない。故障かな？と思った時は

センサーに反応がない場合上記の理由の他にセンサーが故障している事も考えられますが、手で本体を奥側へ傾けるとセンサーが故障しているか確認できます。「timingランプ」（赤いランプ）が点灯すればキャットセンサーに異常はありません。もし点灯しない（反応しない）場合は青いランプが点滅していないか、青とオレンジのランプが点灯していないか確認してください。

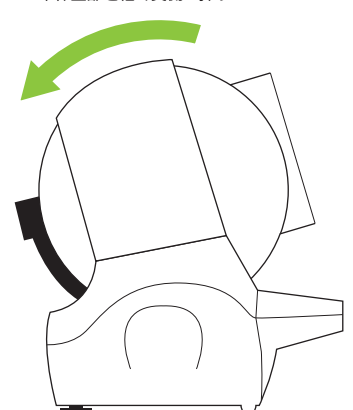
【青のランプが点滅している】

- ・コンテナに排泄物が溜まっています。コンテナを空にしてください。

【青とオレンジのランプが点灯している】

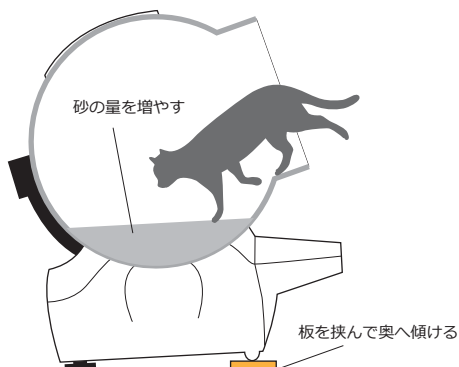
- ・スリープモードになっています。スリープモードを解除してください。

本体上部を軽く奥側へ押す



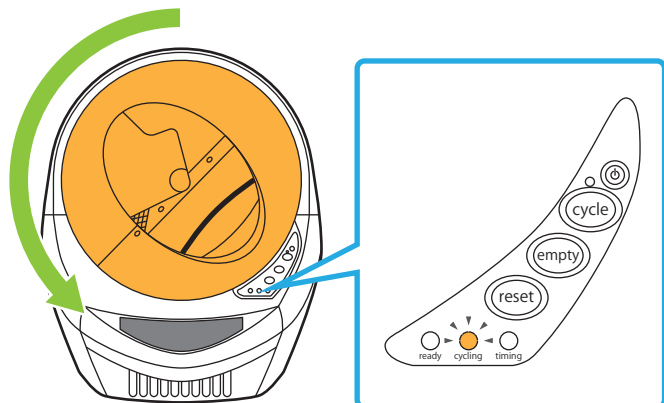
キャットセンサー

キャットセンサーは本体底面の奥側に設置されています。

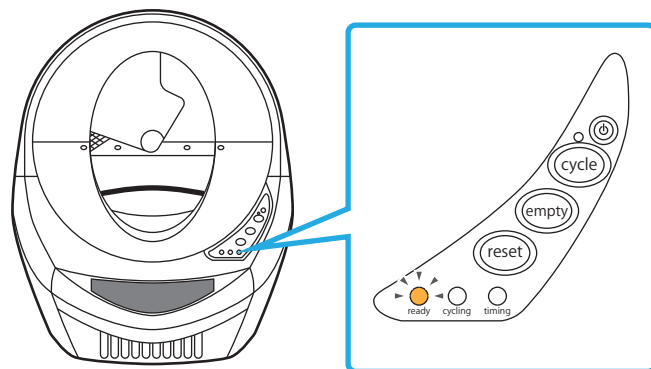


センサーが反応しない場合は本体底部の前側に1.5cmぐらいの板を挟み本体を奥側へ少し傾けたり、砂の量を増やすとセンサーが反応しやすくなります。

処理サイクルまでの流れ (つづき)

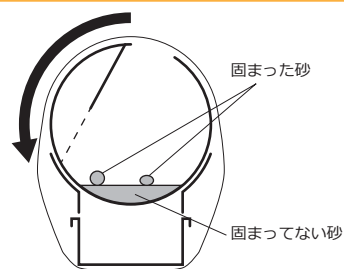


2 センサーが反応してから7分後に処理サイクルが始まります。ドーム回転中は「cycleランプ」(オレンジのランプ)が点灯します。

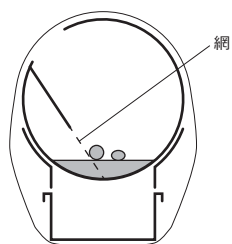


3 ドームが待機位置まで戻ってくると「readyランプ」(青いランプ)が点灯し、待機状態になります。

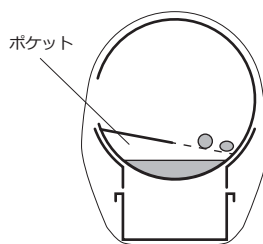
どんなふうに行われているの？



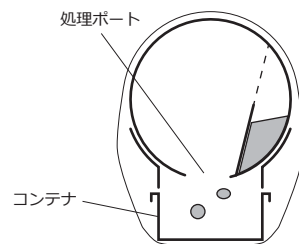
1 処理サイクルが始まるとドームが回転します。



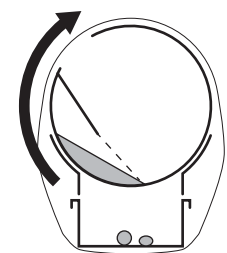
2 固まった砂は網で選り分けられます。



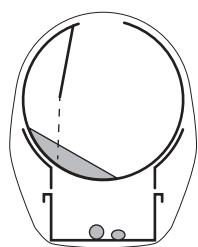
3 固まっていない砂は網を通りぬけ側面のポケットへ入ります。



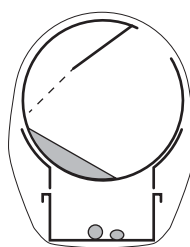
4 ドームが回転を続けて固まった砂は処理ポートからコンテナへ落ちます。



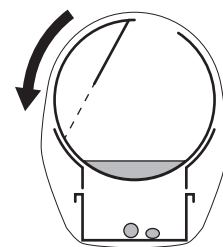
5 ドームが逆回転をして元の位置へ戻ります。



6 固まっていない砂がポケットから出てきます。



7 ドームは定位置より少し過ぎた場所まで回り、砂を平らにします。

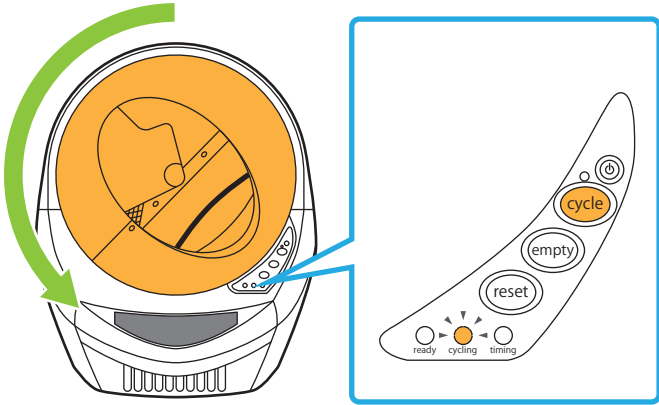


8 ドームが定位置に戻って処理サイクル完了です。

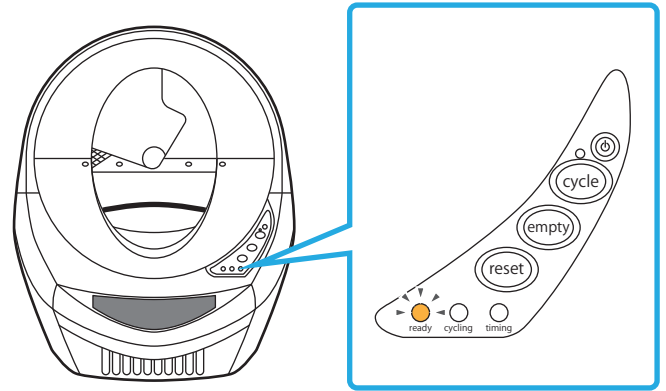
操作ボタンの説明

Cycle ボタン

「cycleボタン」を押すと処理サイクルを開始します。
手動で処理サイクルを開始したいときにご利用ください。



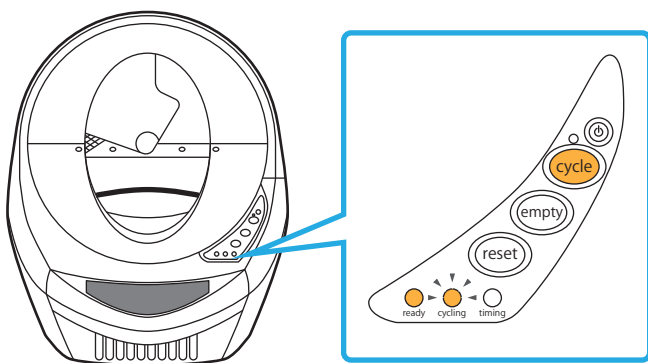
「cycleボタン」を押すと処理サイクルが始まります。
ドーム回転中は「cycleランプ」（オレンジのランプ）が点灯します。



ドームが待機位置まで戻ってくると「readyランプ」（青いランプ）が点灯し、待機状態になります。

Cycle ボタンの長押し（スリープモード）

cycleボタンを3秒以上長押しするとスリープモードになります。
スリープモード中はキャットセンサーが働かないので自動処理サイクルが行われません。
本製品をベッドルームで使用している場合などにご利用ください。



待機状態中（readyランプ点灯中）にcycleボタンを3秒以上長押しすると、readyランプとcyclingランプが点灯しスリープモードになります。（青とオレンジのランプが点灯した状態になります）

POINT

スリープモード中はキャットセンサーが反応しないので処理サイクルが自動で行われません。（手動で実行することはできません）約8時間が経過すると自動処理サイクルが行われスリープモードが一旦解除されますが、約14時間後に再びスリープモードになります。完全に解除したい場合はスリープモードの待機状態中（青とオレンジのランプが点灯中）にcycleボタンを長押しすると完全に解除されます。（青のランプだけが点灯します）
なお、スリープモード中に電源を切ってもスリープモードは解除されません。

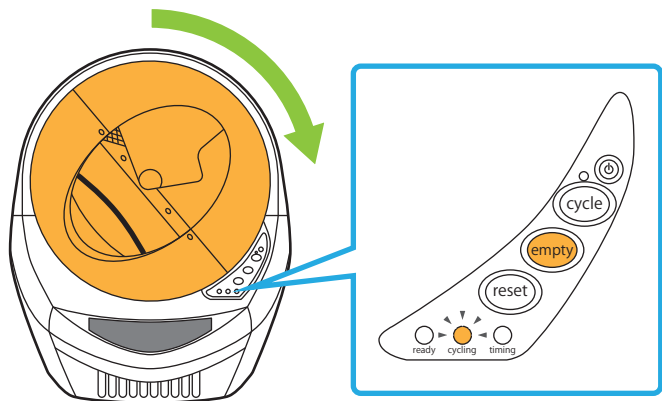
操作ボタンの説明 (つづき)

empty ボタン

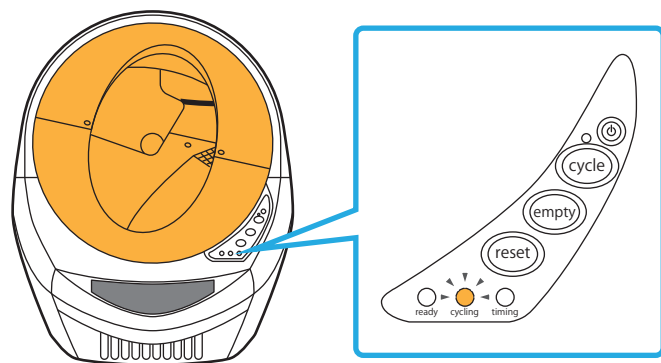
「emptyボタン」を押すと砂の排出動作を開始します。砂を交換したい時やドームを洗う時にご利用ください。

！注意！

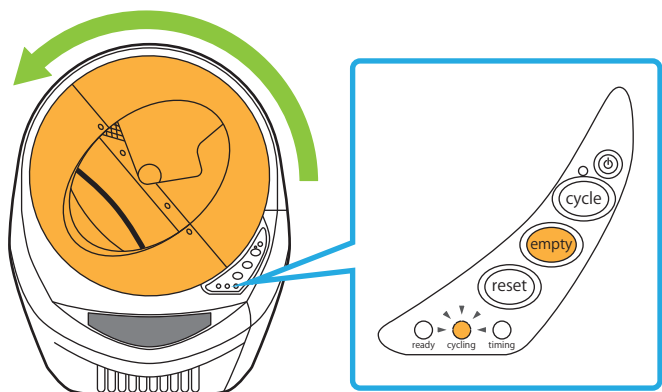
砂の排出動作だけではドーム内の砂をすべて排出できないことがあります。その場合は残った砂をスコップなどで取り除いてください。



1 emptyボタンを押すと「cyclingランプ」(オレンジのランプ)が点灯し、砂の排出動作が始まりドームが回転します。

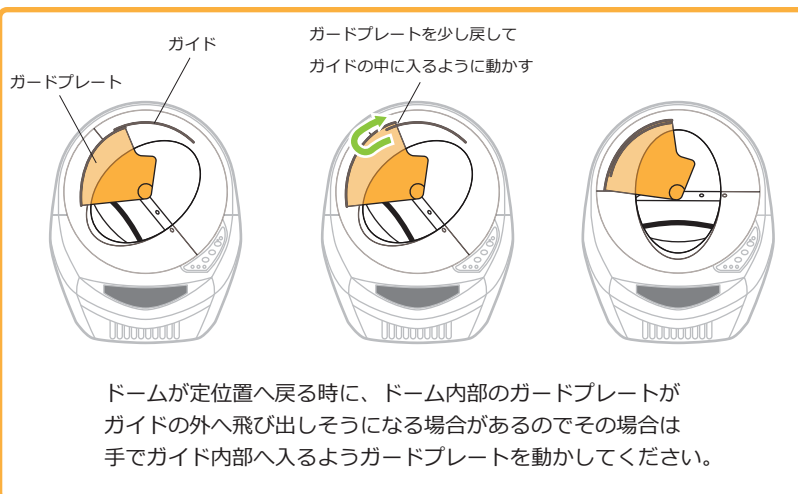


2 イラストの位置まで回転すると一旦動作が止まります。(「cyclingランプ」(オレンジのランプ)は点灯したままです)。



3 もう一度emptyボタンを押すとドームが定位置へ戻ります。

！注意！



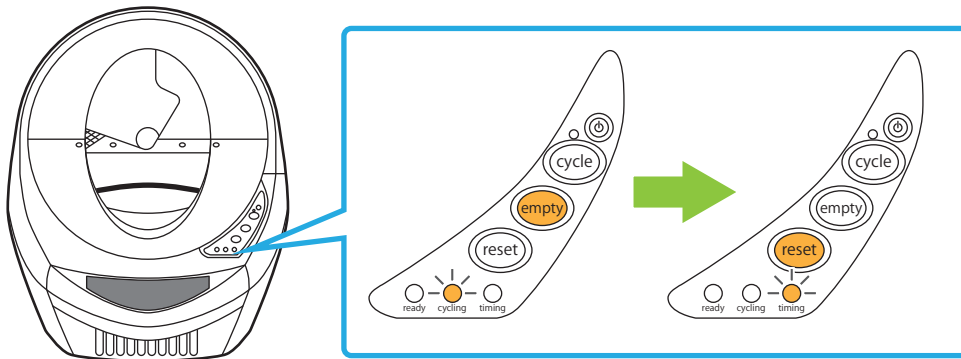
操作ボタンの説明 (つづき)

empty ボタンの長押し (カウントダウン時間の変更)

「emptyボタン」を長押しするとカウントダウン時間の変更モードになり、キャットセンサーが重量を感知してから処理サイクルが始まるまでの時間を変更できます。

猫が排泄後なかなか出てこない時や、使用する猫砂が固まる時間に合わせて変更してください。

時間は3分・7分・15分の3つから選択する事ができます。 ※初期状態では7分に設定されています。



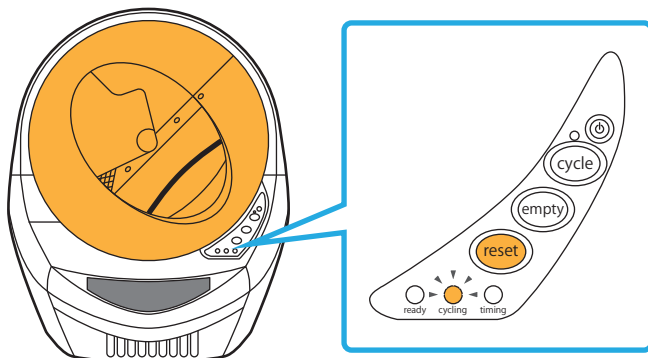
POINT

カウントダウン時間変更状態で reset ボタンを押すと切り替わるランプはそれぞれ
「青=3分」「オレンジ=7分」
「赤=15分」になっています。

待機状態 (readyランプ点灯中) でemptyボタンを3秒以上長押しすると、cyclingランプ (オレンジ色のランプ) が点滅しカウントダウン時間変更状態になります。この状態でresetボタンを押すたびに「timing (赤)」→「ready (青)」→「cycling (オレンジ)」と切り替わっていきます。カウントダウン変更状態を解除したい時はもう一度emptyボタンを長押しすると解除できます。

reset ボタン

処理サイクル実行中やカウントダウン中にresetボタンを押すと各動作を中断させることができます。

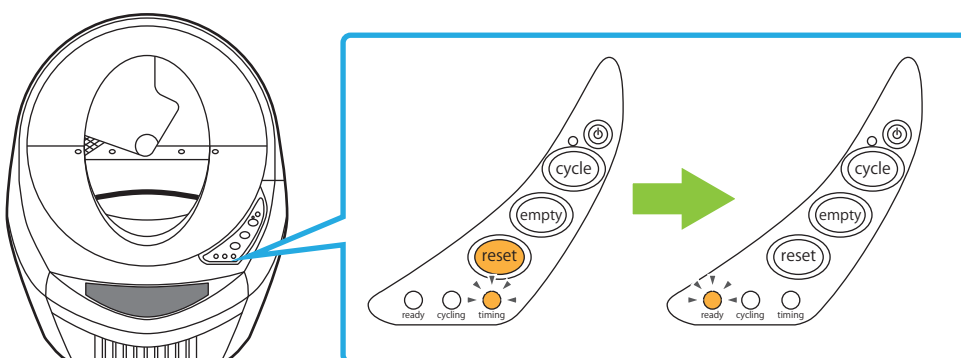


ポイント

一時停止中にもう一度「reset ボタン」を押すと、ドームが待機位置へ戻り待機状態になります。
各動作を再開したい時は一時停止中に処理サイクル中だった場合は「cycle ボタン」を、トイレ砂交換動作中だった場合は「empty」ボタンを押すとそれぞれの動作を再開します。

処理サイクル中またはトイレ砂交換動作中 (cyclingランプ点灯中) に resetボタンを押すと動作が一時停止します。

(cyclingランプは点灯したままです)

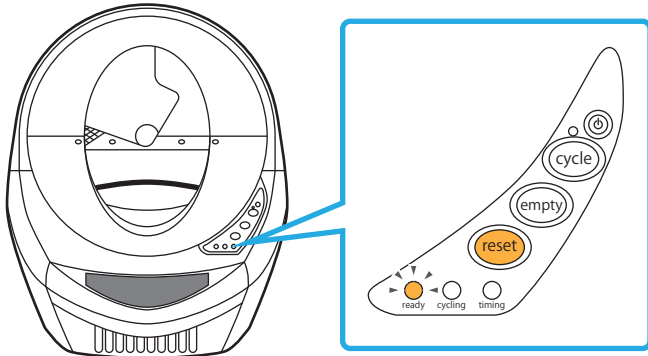


カウントダウン中 (timingランプ点灯中) にresetボタンを押すと待機状態へ戻ります。(readyランプが点灯した状態になります)

操作ボタンの説明 (つづき)

reset ボタンの長押し (チャイルドロックモード)

「resetボタン」を長押しするとチャイルドロックモードになります。チャイルドロックモード中は一切のボタン操作を受け付けなくなります。なお、チャイルドロックモードにしてもパネル表示などの変化はないのでご注意ください。



POINT

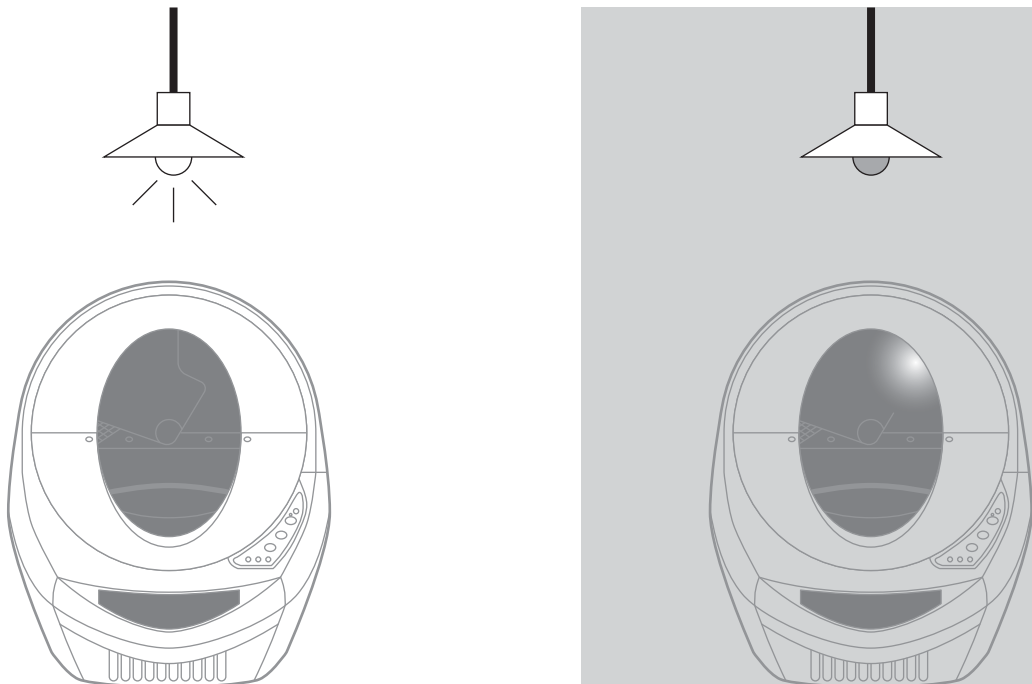
チャイルドロックモードを解除したい場合はもう一度 reset ボタンを 3 秒以上長押し、「ready ランプ (青いランプ)」が点滅すると解除できます。
また、チャイルドロックモード中でも電源ボタンを長押しすると電源を切ることができます。(電源を切るとチャイルドロックモードも解除されます)

resetボタンを3秒以上長押しすると「readyランプ」(青いランプ)が点滅し、チャイルドロックモードになります。

その他の機能

ナイトライト (常夜灯)

暗い場所ではナイトライト (青紫色のライト) が点灯します。部屋が暗くなると自動で点灯するので任意での点灯はできません。ナイトライトの機能自体のON / OFFは可能です。



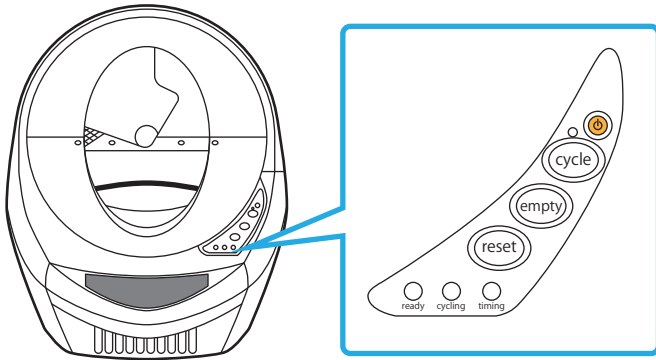
ナイトライトが点灯

その他の機能（つづき）

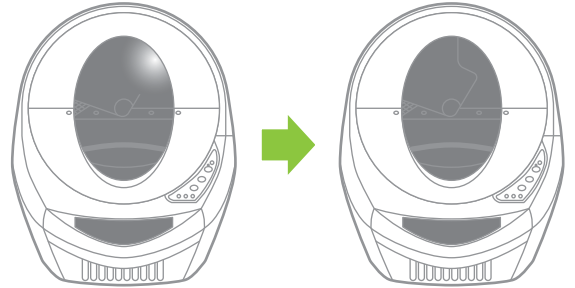
電源ボタンの長押し（ナイトライトの ON / OFF）

電源ボタンを長押しするとナイトライト機能のON / OFFを切り替えられます。
 ※工場出荷時はONになっています

【ナイトライト機能を OFF にする】

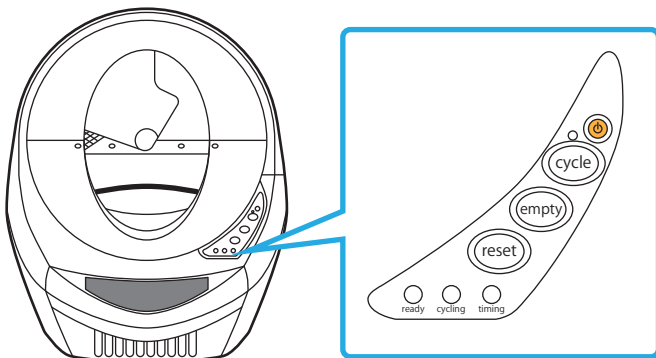


- 1 待機状態（readyランプ点灯中）で電源ボタンを長押しすると、ドーム内部でナイトライトが2秒ほど点灯した後、消えます。
 ※消えるまで電源ボタンを押し続けてください。
 これでナイトライト機能はOFFになりました。

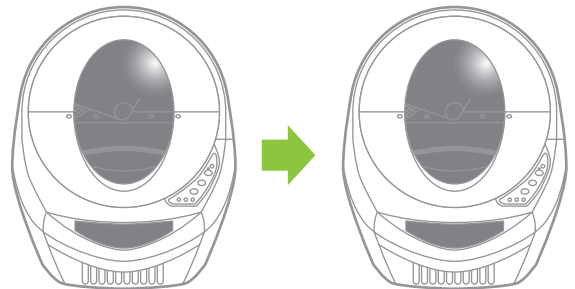


- 2 一度ナイトライトが点灯して、消えるまで電源ボタンを押し続けてください。途中で離すと電源が切れます。

【ナイトライト機能を ON にする】



- 1 ナイトライト機能をONにする時は待機状態（readyランプ点灯中）で電源ボタンを長押しすると、ドーム内部でナイトライトが点灯します。
 ※ONにした時はボタンを離すまでライトは消えません。
 これでナイトライト機能がONになりました。



- 2 ONにする時はボタンを離すまでナイトライトが点灯し続けます。ナイトライトが点灯したら、電源ボタンを離してください。

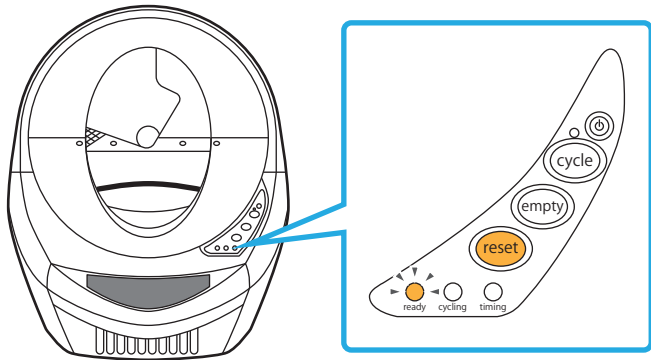
POINT

ONにする時も OFFにする時もナイトライトの点灯（消灯）を確認してから電源ボタンを離してください。離すのが早いと電源の操作と本体が認識してしまい、電源が切れます。

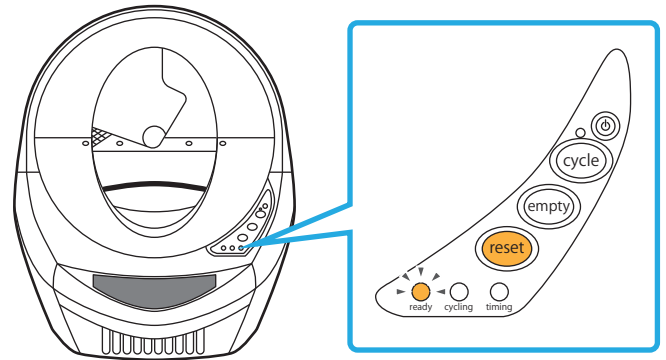
その他の機能 (つづき)

インジケータランプ (コンテナ容量のお知らせランプ)

コンテナが一杯になると処理サイクル後にreadyランプ (青いランプ) が点滅してお知らせします。あくまで目安ですので、ランプが点滅するまで排泄物をコンテナに溜め込まずこまめに処分してください。
※ 「resetボタン」を押すと通常の待機状態になります。



1 コンテナが一杯になると処理サイクル実行後に「readyランプ」 (青いランプ) が点滅します。



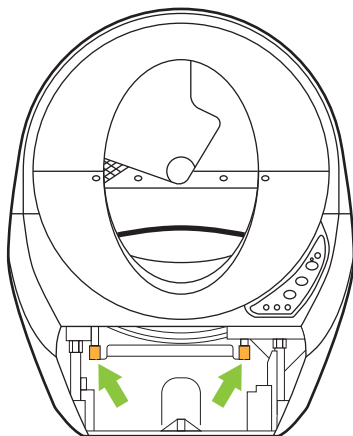
2 排泄物を処分しコンテナを空にしてください。コンテナを空にした後はresetボタンを押して「readyランプ」の点滅を解除してください。

POINT

青いランプが点滅中はキャットセンサーが反応しません。また、点滅中でも「cycle ボタン」を押すと処理サイクルを開始しますが処理サイクルを2回行うと「cycle ボタン」を押しても処理サイクルを行わなくなります。「reset ボタン」を押すと青ランプの点滅状態が解除され、再び処理サイクルを行うようになります。

！注意！

コンテナを外した土台の両側にある透明なケースで覆われた基板がセンサーとなっています。この透明なカバーが砂やホコリで汚れていたり、袋がコンテナのフチから飛び出しているとセンサーが反応してしまいコンテナが空の状態でも「ready ランプ」 (青いランプ) が点滅してしまうのでご注意ください。



センサーの位置



センサーに重なっていない



センサーに重なっている

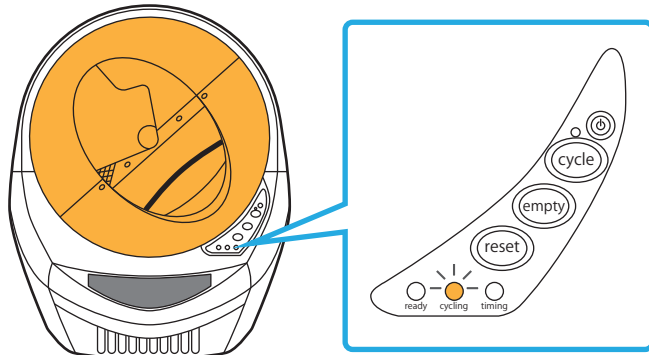
！注意！

センサーに汚れが無い、袋が重なっていない状態にもかかわらず処理サイクル後に青ランプが点滅してしまう場合は一度電源を切り、コンセントから電源プラグを引抜き 15 分ほどしてから再度電源プラグを差し込み電源を入れみてください。

安全装置について

本製品には万が一ドーム回転中に異物が挟まった時などにドームの回転を止める安全装置が装備されています。ただし、安全装置を過信せず安全に注意しながら使用してください。

ドームの回転中に猫がドームへ入ろうとした時

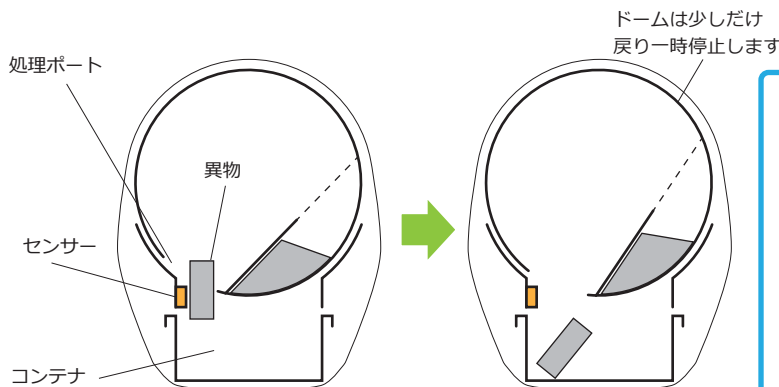


POINT

ドームが一時停止中は cycling ランプ（オレンジのランプ）が1秒に一回の間隔で点滅します。キャットセンサーが重量を検知した時に一時停止するので猫がドームに入らなくても安全装置が働く場合があります。（ぶつかった振動で偶然センサーが反応してしまった時など）

ドーム回転中に猫がドーム内部に入った時（センサーが重量を検知した時）は一旦ドームの動きが止まります。約15秒が経過すると処理サイクルが再開されます。

排泄ポートと土台の間に何かが挟まった時

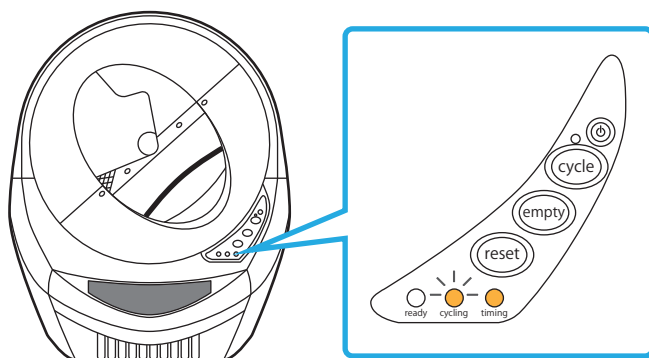


POINT

処理ポートに異物が挟まった時の一時停止中は cycling ランプ（オレンジのランプ）が1秒に2回の間隔で点滅します。cycling ランプが速く点滅していたら異物が挟まっていないか確認してください。

処理サイクルでドームが定位置に戻ろうとしている時に処理ポートとコンテナの間に異物が挟まった時はドームが一時停止します。その際ドームは少しだけ逆回転をし処理ポートとコンテナの間に隙間を作ります。約60秒が経過すると処理サイクルが再開されます。

ドームを動かすモーターに強力な負荷が掛かった時



POINT

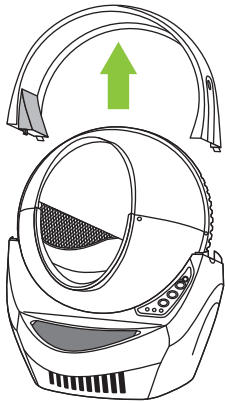
モーターに負荷がかかりすぎると動作を停止し、cycling ランプ（オレンジのランプ）と timing ランプ（赤のランプ）が交互に点灯します。この状態になったら一旦電源を切り、ドームを外して歯車に異物が挟まっていないか確認してください。異物が挟まっていたら取り除きしてからドームとドームカバーを取り付け、電源を入れなおしてください。

ドーム回転中に歯車に異物が挟まるなどしてモーターに一定以上の負荷がかかるとドームの動きを停止します。※動作の再開はしません。停止中はcyclingランプ（オレンジのランプ）とtimingランプ（赤のランプ）が交互に点灯します。

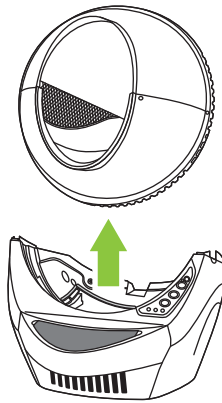
お手入れ方法

【掃除の際の分解方法】

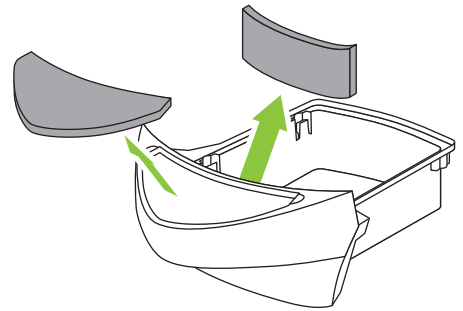
必ずドーム内部のトイレ砂を空にしてコンテナの排泄物を処分してから分解してください。
※トイレ砂の排出方法はページを参照



- 1** ドームカバーの左右を軽く押しながら取り外します。

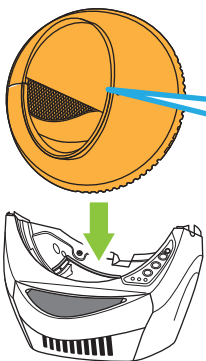


- 2** ドームを取り外しコンテナも引き出します。

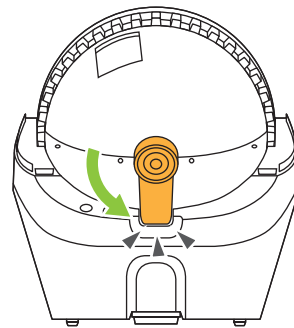
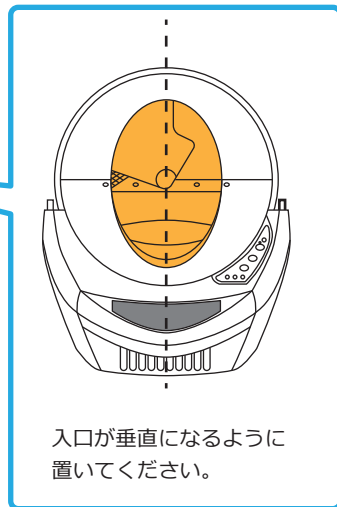


- 3** コンテナからゴムマットとカーボンフィルターを取り出します

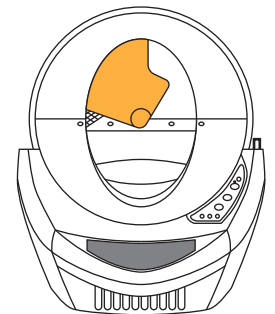
【組み立て方法】



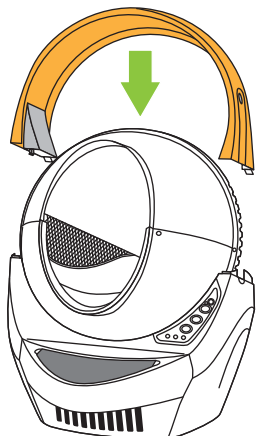
- 1** ドームを土台に乗せます。



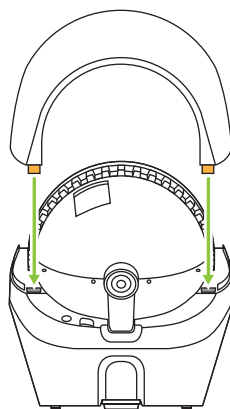
- 2** ガードキーを回して土台の窪みに合わせます。



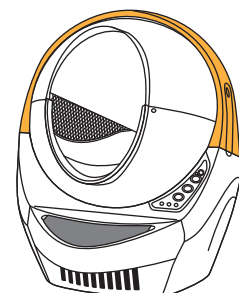
- 3** ガードの位置を確認してください。



- 4** ドームカバーを取り付けて完成です。



先にドームカバー後ろのツメを土台の穴に差し込みます。



その後、ドームカバー横のツメを合わせるように取り付けてください。

エラー表示について

動作中に異常が発生した場合はランプでエラーを示します。
ランプの点滅の仕方でもエラー内容が異なりますのでご確認ください。

cycle ランプ（オレンジのランプ）が 1 秒間に 1 回点滅する . . . ドームカバーが外れている。

電源が入った状態の時にドームカバーが外れていると、cycleランプが1秒間に1回の間隔で点滅します。
この場合はドームカバーを正しく取り付けてください。※正しく取り付けると自動的に復帰します。
正しく取り付けても点滅が消えない場合はドームカバーの金属端子の接触不良、または断線が考えられますので修理が必要となります。

cycle ランプ（オレンジのランプ）が 1 秒間に 2 回点滅する . . . ドームに異物が挟まった

ドームとドームを動かすギアの間で異物が挟まるなどして大きな負荷がかかると動作を停止し、cycleランプが1秒間に2回点滅します。電源を切ってからドームを取り外して黒いギアやドーム周囲の歯車部分に異物が挟まっていないか確認してから、再度電源を入れてください。
異物が何も無い、または異物を取り除いたにもかかわらず点滅する場合は修理に出してください。

timing ランプ（赤色のランプ）が点滅する . . . キャットセンサーが反応し続けている

キャットセンサー（6ページ参照）に荷重が掛かった状態で電源を入れたり、荷重が掛かったまま一定時間が経過すると timingランプ（赤いランプ）が点滅します。一度電源を切り、本体が固く水平な場所に設置されているか確認してください。設置場所に問題がない場合はトイレ砂の量を少し減らしてみてください。それでも点滅が直らない場合はキャットセンサーまたは基板の故障が考えられますので修理に出してください。

オレンジ→赤の順にランプが点滅する . . . モーターに過負荷が掛かった

モーターユニットのギアボックス内で負荷が掛かりすぎると黄色→赤色の順にランプが点滅します。
モーターユニットの修理が必要となるので修理に出してください。

青→オレンジ→赤の順にランプが点滅する . . . 排出時のドーム位置を検出できない

赤→オレンジ→青の順にランプが点滅する . . . 定位置に戻るドームの位置を検出できない

青とオレンジと赤のランプが同時に点滅する . . . 上記が両方とも起こっている

いずれの場合も正しいドーム位置を検出できない場合のエラー表示です。位置検出にはドーム周囲に埋め込まれた磁石の磁力を土台のセンサーが感知することで位置を検出しています。そのため付近に強力な磁力を帯びたものがあったり、ドームや土台が著しく汚れているとうまく検出できない場合があります。そういった物が無いにもかかわらずエラー表示が直らない場合は土台のセンサーの故障が考えられますので修理に出してください。

修理について

本製品にはお買い上げから1年間の修理保証があります。修理を依頼される場合は修理保証書を同封の上

〒666-0024 兵庫県川西市久代1-27-5 まで発送してください。

-注意-

- ・修理保証の内容は本製品の機械部分（土台とドームカバーの基板やスイッチ）の無料修理に限ります。保証期間内でもその他の保証は致しかねます。
- ・お手数ですが発送の際は事前にドームとコンテナを空にしてお掃除してから発送してください。商品到着時に著しく汚れていた場合は**修理保証の有無に関係なく清掃代を請求する**場合がございます。
- ・修理保証は**弊社から発送された商品かつ日本国内のみ**に適用されます。
- ・修理品返却の際は動作確認を行い正常な動作を確認してから返却致しますが、万が一症状に改善が見られなかった場合はお手数ですが**一ヶ月以内に着払いにて再度弊社まで発送してください**。再修理を行います。※**異常が見られなかった場合、修理箇所とは違う箇所の故障だった場合は修理代と送料を請求致します**。
- ・その他詳細は保証書を御覧ください。

故障かなと思ったら

猫がトイレをしてもセンサーが反応しない（赤いランプが点灯しない）

- ➔ **【猫がトイレをしてもセンサーが反応しない（赤いランプが点灯しない）】**
 - ・スリープモードを解除してください。（8 ページ参照）
- ➔ **【コンテナが一杯になっている（青いランプが点滅している）】**
 - ・コンテナを空にしてから reset ボタンを押してください。
- ➔ **【猫の体重が軽すぎる、または砂が少ない】**
 - ・ドーム内部の猫砂を増やしてください。猫の体重が軽すぎる場合は成長するまで cycle ボタンを押して処理サイクルを実行してください。

処理サイクル中にドームが止まってしまった

- ➔ **【処理サイクル中にキャットセンサーに反応があった（オレンジのランプが 1 秒 1 回の点滅をします）】**
 - ・約 15 秒後に処理サイクルが再開します。
- ➔ **【ドームカバーが外れた（オレンジのランプが 1 秒に 1 回の点滅をします）】**
 - ・ドームカバーを確認してください。
- ➔ **【排泄ポートと土台の間に異物が挟まった（オレンジのランプが 1 秒に 2 回の点滅をします）】**
 - ・中を確認し異物が挟まっていたら取り除いてください。

処理サイクル終了後に青いランプが点滅した

- ➔ **【コンテナの中が一杯になっている】**
 - ・コンテナを空にしてから reset ボタンを押して点滅状態を解除してください。
コンテナを空にしても青いランプが点滅する場合はコンテナに取り付けた袋が両脇のセンサー部分に重なっていないか確認してください。（13 ページ参照）

故障かなと思ったら (つづき)

ボタン操作ができない

→ 【チャイルドロックモードになっている】

- ・チャイルドロックモードを解除してください。(11 ページ参照)

スリープモード中に自動で処理サイクルが始まった

→ 【スリープモードにしてから 8 時間が経過した】

- ・スリープモードは 8 時間で一旦解除されます。(8 ページ参照)

処理サイクル時に固まっていなかった砂がコンテナへ落ちてしまう

→ 【砂の粒が大きすぎる】

- ・使用するトイレ砂の大きさ、形状によっては固まった砂を選り分ける網を通り抜けきれずに一部の固まっていなかった砂もコンテナへ排出されてしまう場合があります。その場合は小さな粒のトイレ砂に変更する必要があります。(3 ページ参照)